

GIN-POSIUM

JAPAN

ジン-ポジウム・ジャパン
2018

実施報告書

2018.12.17

2018

GIN
Japan Gin
Association
日本ジン協会

【 タ イ ト ル 】	ジン-ポジウム・ジャパン 2018 GIN-POSIUM JAPAN 2018
【 開 催 日 時 】	2018年11月25日（日）
【 チ ケ ッ ト 】	第一部 + 第二部 ¥4,000（前売りのみ） / 第二部のみ ¥3,000（前売り・当日同価格）
【 出 展 数 】	約37社 40テーブル 70ブランド以上
【 来 場 者 数 】	550名
【 開 催 場 所 】	ホテルイースト21（1Fホール） 東京都江東区東陽6-3-3
【 主 催 】	日本ジン協会（一般財団法人 カクテル文化振興会 内）
【 事 務 局 】 （出展企業・一般・ メディア向け窓口）	日本ジン協会 事務局（一般財団法人 カクテル文化振興会 内）
【 協 力 】	一般社団法人 日本バーテンダー協会
【 U R L 】	http://cocktail.or.jp/jga.html

●当日スケジュール	12:30	受付開始
	13:00-16:00	第一部 セミナー（座学・試飲あり）
		日本ジン協会ご挨拶、GIN GUARDIANS授与式（20分）
		オフィシャル エグゼクティブAngus Winchester氏によるジンを知るセミナー「ジンのローカリズム化」（60分）
		休憩（5分）
	ゲスト エグゼクティブJared Brown氏によるジンセミナー（35分）鳥井 和之氏による「ROKU（ロク）」セミナー（40分） ～サントリー大阪工場の歴史とROKUづくりのこだわりについて	
16:00-16:10	休憩・第二部受付	
16:10-18:10	第二部 ジンブース試飲会 & パーティ（立食軽食あり、メインステージパフォーマンスあり：120分）	

2018年「ジン・ポジウム・ジャパン」が、無事に盛大な開催となりました事を、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

本年は37社、40ブース70を超えるブランドが集結致しました。しかし、ジン・ポジウムは単なる試飲会ではなくジンを身近により深く知る機会としてのセミナーにも重きを置いており、海外からの専門家招聘などに努めております。

おかげさまで、ご来場の皆様も出展企業の皆様にも大変ご好評を頂き、早くも次回開催の期待を寄せて頂いております。

「ジン大全」の刊行も決定し、いよいよ待望の「クラフトジン・マスター」資格認定制度が始まります。

今後の活動を建設的に発展させるための機関「ジン・ガーディアンズ」ジンの守護者授与式も厳かに執り行われ、知識・行動力・情熱のメンバーを得て益々心強くなりました。

次回も我々は一致団結して、鋭意努力して参りますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

日本ジン協会 代表 岸久



1. 小正醸造株式会社
2. まさひろ酒造株式会社
3. 京屋酒造有限会社
4. 中野BC株式会社
5. 中国醸造株式会社
6. 有限会社 佐多宗二商店 (赤屋根製造所)
7. 合資会社高田酒造場
8. 株式会社フライングサーカス / 才志堂
9. 日本ビール株式会社 (ニッポンビール カブシキガイシャ)
10. アサヒビール株式会社
11. キリンビール株式会社
12. 本坊酒造株式会社
13. 三陽物産株式会社
14. ジャパンインサイト株式会社
15. 株式会社武蔵屋
16. モンテ物産 株式会社
17. サントリースピリッツ株式会社 / サントリーアライド株式会社
18. バカルディジャパン株式会社
19. レミーコアントロージャパン株式会社
20. ペルノ・リカール・ジャパン株式会社
21. ジャパンメディアセールス
22. 雄山株式会社
23. キュロ ディスティラリー カンパニー / リカーズハセガワ
24. 株式会社 ウィスク・イー
25. 株式会社コートーコーポレーション
26. アイデイ商事株式会社
27. 東栄貿易株式会社
28. 株式会社信濃屋食品 (田地商店)
29. 株式会社 ヴァイ&カンパニー
30. ポネスピリッツ Ponet Spirits
31. SEEQUOR(グランテック株式会社)
32. アイコン・ユーロパブ株式会社
33. 株式会社アレグレス
34. 株式会社BECK PROJECT

※同じブース内で複数企業出展有

全37社 40ブース 70以上のブランド
にご出展頂きました。

来場者総数 : 約550名

来場者アンケートを取っていませんので、チケット販売店での状況及び会場での目視による想定となりますが、男女比は7~8割が男性。年代も昨年とほぼ変わらず、20・30・40歳代を中心に幅広い層が来場。

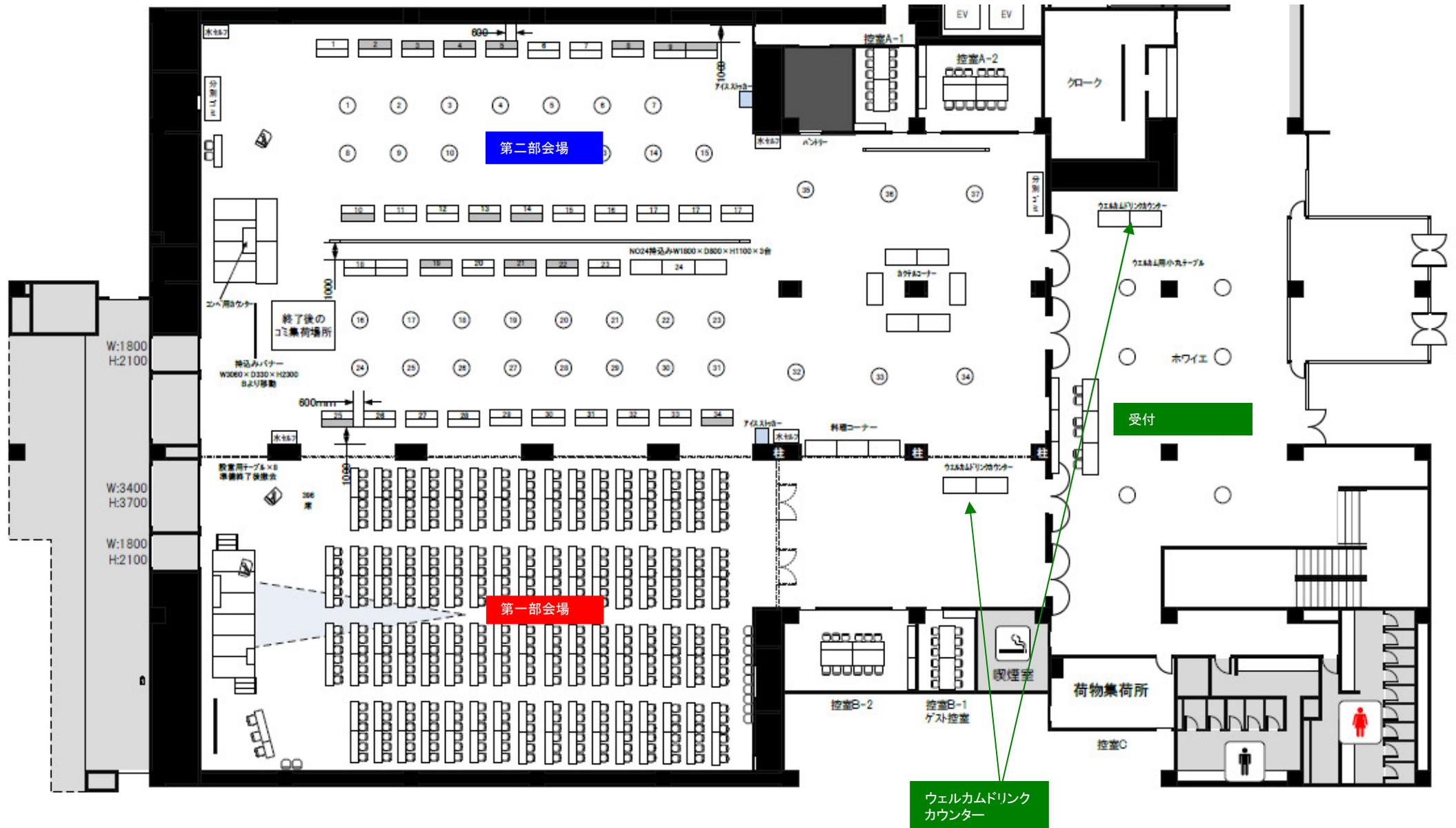
東京を中心とした関東の来場者がほとんどですが、地方からこのイベントの為に来場した方と外国人の方も1割程度見受けられました。

一般来場者は5割程度で、バー及びカクテル愛好家の方が主でした。3~4割がバーテンダー、その他酒類業界関係者が1~2割と推察されます。

一般来場乗者がバー及びカクテル愛好家の方が主であったのは、日本バーテンダー協会コムロード会員・カクテル検定合格認定者に案内を送付し来場者特典をご提供した事と、NBA銀座支部協力により、20店舗のバーで販売した事により推察されます。

バーテンダーに対しては、バーでの仕事に生かすことが出来るジンの知識の提供とジンの飲み方の提案、新しいジンの紹介を行う事が出来ました。
一般来場者にはジンの世界を存分に楽しんで頂ける体験を提供することが出来ました。

セミナーの内容も昨年と異なり、昨年から新たに誕生・流通するようになったジンもあり、新たな体験を提供することが出来ました。



日本ジン協会 代表 岸久
日本ジン協会ご挨拶



GIN GUARDIANS授与式



オフィシャル エグゼクティブ
Angus Winchester氏による
ジンを知るセミナー「ジンのローカリズム化」



ゲスト エグゼクティブ
Jared Brown氏による
ジンセミナー「ジン製造の秘密」



鳥井 和之氏による
「ROKU(ロク)」セミナー
～サントリー大阪工場の歴史と
ROKUづくりのこだわりについて



ボンベイサファイア
～極上のジントニックを求めて～















1. BIGLOBE旅行
2. DK SELECT
3. goo地図
4. LiquorPage
5. Peatix
6. ZAQおでかけガイド
7. ウォーカープラス
8. おでかけ旅ガイド
9. 告知サイトこくっち
10. BAR TIMES
11. すぽっとサーチ
12. たのしいお酒.jp
13. トラベルバリュー 旅ガイド
14. YAHOOココ
15. 酒類飲料日報
16. 日刊醸造産業速報
17. 朝日新聞デジタル
18. 銘酒ネット
19. 日本食糧新聞
20. NOMUNICATION (英語)
21. 一般社団法人日本ホテルバーメンス協会
「ザ・ホテルバーメン」 (予定)
22. 月刊「たる」 (予定)
23. 酒文化研究所 (予定)
24. 食料醸界新聞 (予定)
25. Drink Planet (予定)
26. 一般社団法人 日本バーテンダー協会
「Bartender」 (予定)
27. 日刊食品通信 (予定)

全27媒体

来年の『ジン-ポジウム・ジャパン 2019』の開催は、

2019年11月24日(日)に

今年と同じ会場である

ホテルイースト21東京にて

開催予定をしています。